



法文学部同窓会 学生アンバサダー

2023年度

メンバー紹介



今年度から発足した学生アンバサダー
学生らしいフレッシュな記事をお届けします！



鳥井 人文学コース4回生

好きな学食のメニュー：醤油ラーメン

大学内でお気に入りの場所：愛大ミュージアム

こんな大学生活：野球や同じ学部の子と海によく行っています

行ってみたい所：屋久島

残りの大学生活でしたいこと：愛南町に行くこと

こだわり：自炊を心掛ける

一言：残りの大学生活いろんなことに挑戦したいです！



清水 法政コース2回生

好きな学食のメニュー：ヤンニョムチキン

大学内でお気に入りの場所：共通講義棟A

行ってみたい場所：サントリーニ島

こんな大学生活：笑って食べて寝ての繰り返しです！

残りの大学生活でしたいこと：留学

こだわり：レジでもたつきたくないから

現金は使わないこと

一言：皆様に「今」の大学生活をお伝えできるよう頑張ります！



大野 法政コース3回生

好きな学食のメニュー：マンゴープリン

大学内でお気に入りの場所：図書館

行ってみたい所：ルーブル美術館

こんな大学生活：単位のこと頭がいっぱいの生活

残りの大学生活でしたいこと：たくさん本を読む

こだわり：お風呂で湯船に浸かるときは電気を消す

一言：同窓会公式LINEも頑張ってるので是非見てください！



岡本 人文学コース3回生

好きな学食のメニュー：冷奴、サーモンユッケ丼

大学内でお気に入りの場所：実験室

こんな大学生活：暇があったらゼミの実験室に行ってお作業したりみんなと話したりしてます！

行ってみたい所：バルト三国とフランス

残りの大学生活でしたいこと：愛媛県内旅行

こだわり：紅茶が好きなのでチャイは自分で作ります！

一言：これからどんどん活動していくので、その様子を見守ってください！



愛媛大学ミュージアム 吉田先生へインタビュー

愛媛大学の「今」をお伝えするために愛媛大学ミュージアムへ行ってきました！法文学部で考古学関連の授業も担当されている吉田広先生に、研究内容やミュージアムでのお仕事についてインタビューさせていただきました。

まずはミュージアムを案内してくださいました



theme

愛媛大学ミュージアム
埋蔵文化財調査室
吉田 広教授



アンバサダー：先生の研究テーマを教えてください。

吉田先生：一番の研究テーマは弥生時代の青銅器です。この剣の形をした青銅器は平形銅剣といい、理学部横のセブンイレブンの向こうのあたりから出土した8本のうちの1本です。

アンバサダー：平形銅剣に柄がないのはなぜですか？

吉田先生：お祭り用に使う青銅器だからです。形はそれなりに強そうに見えますが、横から見てみてください。ものすごく薄いのに加えて先端の刃先は面になっていますから、この剣は武器としては使えません。このことから、平形銅剣はお祭りで使われていたものだといえます。お祭り用青銅器の形は愛媛・香川では銅剣ですが、近畿では銅鐸、九州では銅矛といったように、地域ブロックによって異なります。

愛媛大学ミュージアムでは愛媛大学の先生方がそれぞれの研究成果を持ち寄って展示しています。法文学部の私たちは、特に理系の学部でどんなことを研究しているのか詳しくなかったのですが、VR体験ができるコーナーや、昆虫の生態についての解説コーナーがあり、同じ愛媛大学でどんな研究をしているのかを知ることができます。昆虫の擬態を紹介するコーナーには、マダラチョウに擬態したアゲハチョウや、逆さにするとフクロウに見えるフクロウチョウなど面白い展示がたくさんありました。

Question ぶんぼーじやないほ



正面



横



大学のすぐそばで出土した
平形銅剣



Q ミュージアムの職員であり、教授でもある吉田先生の一日のお仕事内容について教えてください。

A 博物館は基本的にお客様仕事なので、受付で対応できないことや団体での来館者に案内を行うために、基本はミュージアムにいます。それ以外の時間は、埋蔵文化財調査室に行って発掘したものの整理をしたり、研究室で研究や授業の準備を行うなど、一日の間で3箇所を歩き来して仕事をしています。

Q 今まで実施してきたイベントのなかで一番印象に残っているものはなんですか？

A 考古学の研究をしているので、やはり考古学に関する展示でしょうか。その他であれば、毎回昆虫展は面白いですね。来館者が多く、子供たちやオープンキャンパスの高校生でにぎわいます。また、開館当初の恐竜展は毎日100名以上の来館者がいました。コロナ禍で休館していたこともあり、来館者が減ったままですから、面白い展示をすることで来館者数が増るといいなと思っています。

今後の展示

10月2日より吉田先生が担当の「文京遺跡の分銅形土製品に関する展示」が始まります。

ミュージアムの企画や展示についての最新情報は、ホームページで随時公開されているので、ぜひチェックしてみてください。

インタビュー：岡本
撮影・誌面制作：大野